

児童・生徒と市関係者が学校給食試食会で意見交換

◎学校給食課 ☎33・3055

学校給食週間（1月23日～27日）に合わせ、1月27日に初倉小学校と北中学校で学校給食試食会が開催されました。両校では、市長をはじめ市関係者と児童・生徒と一緒に会食。初倉小6年2組では、染谷市長と児童30人が席を共にし、食生活や学校生活について言葉を交わしながら、一緒に給食を味わいました。

市では、児童・生徒が考えた献立の採用や地元生産農家から野菜づくりの話を聞くなど、地産地消を大切にした「食育」を推進しています。



給食の時間に染谷市長と言葉を交わす児童

島田市商工会の「ジュニエコ」が文部科学大臣賞を受賞

◎商工課 ☎36・7164

島田市商工会青年部が小中学生を対象に実施する「ジュニア・エコノミー・カレッジ（以下、ジュニエコ）」が、キャリア教育に関する文部科学大臣表彰を受賞しました。

ジュニエコは、子どもたちが模擬の株式会社を設立し、商品の販売や納税などを半年にわたり行う経営体験プログラムです。

1月31日に染谷市長を表敬訪問した同青年部ジュニエコ実行委員長の森澤淳さんは「一生懸命やってきた

ことが認められてうれしい」と喜びを語ってくれました。



文部科学大臣表彰を受けた  
商工会青年部の皆さん

新たなつながりを築く「30歳の同窓会」を初開催

◎協働推進課 ☎36・7402

2月4日、市は「30歳の同窓会」を大井神社宮美殿で開催し、平成28年度に30歳になる約50人が参加しました。

この会は、市の将来を担う若者にとって新たなつながりを生み出すきっかけを作り、地域活力の向上につなげることを目的とし、初めて開催したものです。

この日は乾杯の後、地元企業が協賛する抽選会や記念撮影なども行

われ、参加者は旧友との再会を喜び合っていました。



あいさつをするまつした  
松下実行委員長

東海街道街道文化創造事業のイメージソングを初披露

◎文化課 ☎36・7965

島田・藤枝市による東海街道街道文化創造事業の一環として、2月5日に「地域・街道ふれあい音楽祭」がプラザおおるりで開催されました。

音楽祭は、地元の音楽団体による地域・街道にゆかりのある楽曲のミニコンサートと、シンガー・ソングライターの小椋佳さんによるコンサートの2部構成で行われました。小椋さんは、同事業のイメージ曲として制作した「大いなる恵みを受けて」を初披露。島田市少年少女合唱団と公募の市民35人による大合唱で、フィナーレを飾りました。



「大いなる恵みを受けて」を歌う小椋さんと合唱団

## 20年間にわたる往還下土地区画整理事業の完成を祝う

〔市街地整備課 36・7397〕

1月28日、20年間にわたり進められてきた「往還下土地区画整理事業」の完成記念式典が、夢づくり会館で行われました。式典には関係者約80人が出席し、事業の完成を祝いました。同事業は、平成8年度に往還下土地区画整理組合を設立してスタート。施行面積は41ha、総事業費は約66億円、都市計画道路や都市水路、公園などを整備しました。

式典で鈴木利男理事長は「今後も住みよい町として発展するため、地域の皆さんと協力してまちづくりを

進め、次世代に引き継いでいきたい」とあいさつしました。



完成記念式典に出席した関係者ら

## 耕作放棄地再生活動で株いくみ村が県知事賞を受賞

〔農林課 36・7168〕

静岡県耕作放棄地再生活動表彰の最優秀賞（知事賞）を受賞した、株いくみ村の齋藤安彦社長が、2月9日に染谷市長を表敬訪問しました。

同社は、平成19年の設立当初から、市や市農業委員会と連携し、耕作放棄茶園の再生や、高齢化により耕作できなくなった茶園の受け入れを積極的に行ってきました。今回の受賞では、耕作放棄茶園の発生抑制の取り組みや地域茶業の発展に大きく貢献している点が評価されました。

齋藤社長は「地道に取り組んできたことが評価された」と喜びを語りました。



染谷市長に受賞を報告する齋藤社長

## 島田市緑茶化計画「多言語ミュージックビデオ」完成

〔広報課 36・7355〕

1月31日、市はシティプロモーションの一環として、ミュージックビデオ「SHIMADA GREENTEA SONG」を発表しました。

このビデオは、緑茶をテーマに日本語・英語・フランス語を織り交ぜ、墨絵を取り入れるなど、海外を意識した内容となっています。

この作品は、市ホームページやYoutubeチャンネルなどで公開中。今後も、市のプロモーション活動で活用していきます。



ミュージックビデオ内で使用されている墨絵

## 島田市緑茶化計画「コンセプトティー」完成

〔広報課 36・7355〕

市では「島田市緑茶化計画」のコンセプトティーセット「緑茶愛ことはじめ」を制作しました。このお茶は、市と島田市茶業振興協会、大井川農業協同組合の協働で制作。緑茶の製法（蒸し・火香）に特化し、その組み合わせを変えた4種類の茶葉を用意しました。生活シーンに合わせた味の提案もしています。

3月9日から15日まで、このお茶のテストマーケティングを渋谷ロフトで実施。今後は、市内での販売も予定しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



コンセプトティーセット「緑茶愛ことはじめ」

ホームページをご覧ください。  
<https://www.city.shimada.shizuoka.jp/promotion/ryokuchakaka.html>